

開催日：令和8年3月31日【火】

19時00分～20時00分

場所：グループホーム symphony 沖田

第1回 グループホーム symphony 沖田 地域連携推進会議

【出席者】

○入居者 M・E 様

○入居者ご家族 K 様 ○地域住民の M・K 様

○グループホーム symphony 飯田（サービス管理責任者）村手（管理者） 小関（世話人）

【地域連携推進会議の目的】

- ① 利用者様と地域との関係づくり..利用者様と地域の人との顔の見える関係づくり。日頃からお互いに声を掛け合えたり、利用者様が地域の中でより良い生活を送るための関係づくり。
- ② 地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進..スタッフが地域の人を知るきっかけにもなり、ホームと地域の人との双方向による理解醸成が図られる。地域との連携が深まることで、地域運営がしやすくなり、効率的な事業運営につながる。
- ③ 施設等やサービスの透明性、質の確保..外部の目が入りにくくなりがちな施設等を運営する事業者についても、地域に開くことにより施設等の運営やサービスの透明性を確保するため。
- ④ 利用者様の権利擁護..利用者様の思いがサービスに活かされているか、利用者が希望する生活を送ることが出来ているのかがポイント。

【当事業所の概要説明】資料④参照

会社名：株式会社 symphony

設立：2020年10月

本社所在地：愛知県名古屋市中村区椿町16-8 ノノガワ名駅ビル8階

代表者：代表取締役 服部 謙志 飯田 秀美

管理者：村手 優子

事業所名：グループホーム symphony 七宝 事業所番号：2320500180

事業所住所：七宝町伊福河原3-6 甚目寺沖田43-3 森6-9-12

津島市百島町字献上30-8 大治町大字長牧字油23番地3

部屋数：26床 R8・3月31日現在 入居者数：24名

平均年齢は50.4歳。 障がい平均区分は3.04

男性：15名 女性：9名

R8・4月1日に甚目寺権現に6棟目のグループホームを開設します。

【グループホームの種類と障がい特性】

○グループホーム symphony は共同生活援助の介護サービス包括型として

サービスを提供。その他には外部サービス委託型、日中支援サービス型、サテライト型のサービス形態がある。

○障がい特性とは？

・障がいがある人が日常生活や社会の中で表われやすい特徴や傾向のこと

・「できないこと」ではなく、苦手な部分と得意な部分の特徴と考える

例 ・視覚に障がいがある⇒小さい文字が読みにくい

・発達障がいがある⇒急な予定変更に対応が難しい

・でもその一方で、ルールを守るのが得意だったり、好きなことに集中できたりする。

・誰にでも得意と苦手があることを理解する

・その人の強みを活かす環境を整える

重要ポイント：周囲の理解と工夫で、生活や地域社会の幅が広がる

【利用者様の目標や夢共有】

・会議参加入居所 M・E 様の目標・夢の発表

「今の生活に満足しています。前の GH の暮らしは自分には合わなかった。ここでは冗談を言い合ったり、時には厳しく、時には優しくしてもらって、自分には合っていると思っています。ネイルに連れて行ってもらったりして、楽しい事が多いので薬も減らしていきたいと思っています。お部屋にもこだわっています。自分の好きな物が沢山あって、居心地が良いです。」

【symphony イベント・研修紹介】資料①、資料②、資料③参照

・トリケンイベントでは、一人一人が役割を持つことで責任感を育み、達成感や喜びを通して自己肯定感を高めることを大切にしている。次回は5月にイベントを実施予定。

・symphony の部屋のこだわり：まるで自宅のようにリラックスできる温かみがあり、わくわくする空間に仕上がっています。見学された方からも好評の、モデルルーム風の空間づくりをしています。その日からでも、入居して頂けるよう、新しい布団を常にご用意している。

- ・ symphony では、法定研修の他に、仲間と共に気づきを深め、支援の幅を広げる研修を行っております。（ドリーチャー研修）

【質疑応答・意見交換】

- ・ この仕事に就いての、メリット、デメリットを教えてください。
- ・ この仕事に就く前と、就いた後の気持ちの変化を教えてください。
- ・ ここに入所して良かったこと。

【アンケート集計内容】

- ・ 世話人さんの1日の仕事をみてみたい。
- ・ 入居者さんの仕事先を知りたい。
- ・ 日頃の挨拶の大切さを学んだ。

※会議中や施設見学中の様子

